

謹啓 仲秋の候、まずご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、湯津上地区天狗王国まつり実行委員会の事業運営につきまして、格別なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大から3年目となる今年は、「ウィズコロナ・新しい生活様式の中で出来ること、地域から元気を発信する」をテーマに、事業を休止することなく三月の蔓延防止等重点措置下でのマルシェ開催に続き、九月二五日（日）に栃木県ながわ水遊園特設会場にて「天狗王国まつり」を開催いたしました。

特に今回の秋まつりにおいては、4年ぶりに復活した「下野 YOSAKOI 与一まつり」や「八溝山周辺地域定住自立圏紹介」、「疫病退散祈願花火」など、全9企画を盛り込んだコロナ禍で出来るふるさとの開催となりました。開催はコロナ第7波の状況とそれに合わせた県の開催基準の見直しなどを踏まえ、市当局や関係者と感染防止対策を入念に準備し、前日までの台風による暴風雨での設営等、関係者の多大なご苦勞のお陰で当日を迎えられました。

当日は晴天の中多くの皆様にご来場いただき、多くの笑顔を見ることが出来ました。ことを関係者一同安堵している所ではありますが、交通渋滞や駐車場問題、受付時の失念事など、関係スタッフが皆様のご期待に添うべく臨みましたが、それでも何かと不備不行き届きの点がありました。それらの課題は、事業検討会等でつぶさに検証し、今後の事業運営に反映したいと存じます。

この度の事業を実施出来ましたのも、大田原市様、湯津上地区自治会長様を中心とした住民の皆様のご支援、ならびに市内外事業所様、関係各団体の皆様、ボランティアの皆様、関係スタッフ等々、「オール大田原」体制での絶大なるご支援と関係市町のご協力の賜であると衷心より感謝申し上げます。

終わりに、当まつり実行委員会は、今後も様々な形で地域の振興発展に寄与すべく、努力研鑽してまいる所存でございますので、より一層のご指導・ご鞭撻、そしてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

略儀ながら書中をもちまして、天狗王国まつり事業完了報告と、ご支援・ご後援いただきました皆様へのお礼のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

謹白

令和四年九月吉日

湯津上地区天狗王国まつり実行委員会

会長 越 沼 哲

